

令和2年12月15日発行

サポセン和歌山

更生保護サポートセンター和歌山
〒640-8157 和歌山市八番丁4 八番丁館3階

第44号

発行責任者：和歌山保護司会会長
編集：企画調整保護司

TEL：073-460-9298
FAX：073-425-1301
E-mail：saposen_w@ares.eonet.ne.jp
H.P：http://wahokai.sakura.ne.jp/saposen/

令和2年度（令和2年10月29日（木）・ホテルグランヴィア和歌山6F） 和歌山県更生保護功労者顕彰式典開催される



秋晴れのもと、令和2年度和歌山県更生保護顕彰式典がホテル・グランヴィアで開催されました。例年、受賞者全員が招待されておりましたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の為に、近畿地方更生保護委員会委員長表彰以下の受賞者については代表受賞の形をとり、規模を大幅に縮小した形で開催されました。席の間もしっかりとスペースが確保されていました。

稲葉近畿地方更生保護委員長をはじめ、西岡和歌山保護観察所長、小西和歌山保護司会連合会長、坂田和歌山県更生保護女性連盟会長、和歌山県 田中環境生活部長により、各賞が授与されました。

また、田村和歌山地方・家庭裁判所長、飯島和歌山地方検察庁検事正、森井副市長より祝辞をいただき、閉会となりました。



式辞

※前文挨拶省略

犯罪の検挙件数は年々減少傾向にあるものの、再犯者の占める割合は近年増加する中、再犯の防止等の推進に関する法律に基づき、平成二十九年十二月に再犯防止推進計画が策定されました。この計画を着実に実施するためには、国・地方公共団体・民間が一体となって、犯罪や非行をした人の立ち直りに向けた取組を一層強力に推進することが重要であり、和歌山県当局においても、地域再犯防止推進計画策定にむけた協議が進んでおりますことは、地域において活動する我々更生保護関係者にとってこの活動の後押し、また、充実に繋がるものと期待しているところであります。

特に、対象者が再犯をしないため、私ども更生保護関係者は「対象者が仕事に就いて生活が成り立つように」と考え、行動しております。

また、例年であれば顕彰に先立ち「社会を明るくする運動」作文コンテストの最優秀受賞児童生徒による、作品の朗読をしていただいておりますが、今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止に鑑み、この朗読を取りやめ、顕彰式のパンフレットの掲載のみといたしました。

掲載された作品を読みますと、それぞれの立場で犯罪のない明るい社会についてしっかりと考えておられ、人間愛に充ちた明るい社会を希求する感銘深いものがあります。

こうした若い世代への啓発は、立ち直りを目指す人々を理解し、支援する社会を作るため重視しており、大変心強く感じました。

さて、本顕彰式におきまして、顕彰をお受けになる先生方、まことにありがとうございます。

功労者の皆様方の御功績、その御苦勞を支えられる御家族のお力添えに心からの敬意を表しますとともに、私ども更生保護関係者は、社会の要請に応えるべく、またその責任の大きさを深く認識し、地域の人々と手をたざさえ、犯罪や非行のない明るい社会の建設と、更生保護の諸活動にまい進することをお誓いし、私の式辞といたします。

令和二年十月二十九日

和歌山県保護司会連合会長
小西 健之

栄えある受賞者の皆さま おめでとうございます

〔瑞宝双光章〕 小川 史乗 (北支部)

〔藍綬褒章〕 武内 優子 (南支部)

〔法務大臣表彰〕

池田 典生 (東支部)
 得津 壽美代 (西支部)
 櫻畑 直尚 (南支部)
 西本 雉紗子 (北支部)

〔全国保護司連盟理事長表彰〕

玉井 良弘 (東支部)
 上野 吉章 (西支部)
 浦口 高典 (南支部)
 宮本 二 (北支部)

〔全国保護司連盟理事長表彰〕

乾 淳子 (東支部 乾吉晴 家族功勞者)
 〔近畿地方更生保護委員会委員長表彰〕

北川 徳治 (東支部)
 坂本 記美子 (東支部)
 矢ノ倉 新 (東支部)
 木田 守 (西支部)
 新野 富次夫 (西支部)
 西上 直宏 (西支部)
 西永 由子 (西支部)
 神前 純造 (南支部)
 金田 郁子 (北支部)
 玉置 和幸 (北支部)
 森 泰 (北支部)

〔近畿地方保護司連盟会長表彰〕

岩坪 華容子 (東支部)
 沼井 健次 (東支部)
 平北 壽彦 (西支部)
 大畑 千賀子 (南支部)
 尾崎 方哉 (南支部)
 静木 克志 (南支部)
 渋谷 静加 (南支部)
 集田 眞樹 (南支部)
 福嶋 友美子 (南支部)
 宮本 庄悟 (南支部)
 長束 千代美 (北支部)
 中村 陽一 (北支部)

〔近畿地方保護司連盟会長表彰〕

中村 年子 (東支部 中村 四郎 家族功勞者)
 中村 勇治 (西支部 中村 咲子)

〔和歌山県知事感謝状〕

佐藤 孝博 (西支部)
 畑口 道夫 (南支部)
 角田 秀樹 (北支部)
 野嶋 廣子 (北支部)

〔和歌山保護観察所長表彰〕

柑本 敏和 (東支部)
 雑賀 万希子 (東支部)
 中尾 眞智子 (東支部)
 岡本 都 (西支部)
 川西 万貴子 (南支部)
 筒井 満 (南支部)
 中谷 晃也 (南支部)
 林 俊行 (南支部)
 山下 二美 (南支部)
 白坂 登志子 (北支部)
 前原 壮行 (北支部)

〔和歌山県保護司会連合会会長表彰〕

鎌田 裕司 (東支部)
 西川 克子 (東支部)
 湯川 能成 (東支部)
 岩崎 好生 (西支部)
 栗山 和美 (西支部)
 貝尻 二美 (南支部)
 関根 久夫 (南支部)
 河島 美幸 (北支部)
 牟田口 順子 (北支部)
 山本 篤 (北支部)

(敬称略)



受賞者の喜びの声



昭和62年3月に保護司を拝命し、平成から令和へと34年間にわたり、保護司を務めさせて頂いたいただき、令和2年春の叙勲に際して、はからずも瑞宝双光章の栄に浴することとなりました。これもひとえに更生保護関係者の皆様方のご指導ご支援並びに家族の協力の賜と心より感謝申し上げます。

昭和から平成の初めの時期は、校内暴力や暴走族一斉検挙が多発し、担当保護司として多忙であった当時のことを思い出します。

今後は、残任期間をこの受章に恥じないよう、なお一層更生保護のため精進いたしますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(北支部 小川史乗)

春の叙勲褒章に際し、藍綬褒章の栄に浴しましたことを心より感謝申し上げます。これもひとえに保護司を拝命してから24年の長きにわたり関係各位の皆様方の温かいご指導・ご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

今年新型コロナウイルス感染症拡大の中で4月29日に発表後もすべての公式行事が中止となり皇居での拝謁もなく喜びの実感もないまま7月10日、保護観察所内で伝達式があり、西岡所長様より賞状と褒章を賜りあらためて身の引き締まる思いをいたしました。

今後ともご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

(南支部 武内優子)

第70回和歌山県社会を明るくする運動推進委員会作文コンテスト入賞者(和歌山保護区)

最優秀賞 丸山 清良 (和歌山大学教育学部附属小学校) 『「きらきら」あふれる社会へ』
 辻本 真由季 (和歌山県立向陽中学校) 『ネジをしめてくれる存在』

和歌山県更生保護女性連盟会長賞

琴野 初音 (和歌山市立宮北小学校) 『ゆるす事の難しさ』

社会を明るくする運動街頭啓発活動



西脇支所にて



和歌山電鉄貴志川線岡崎駅前広報活動

ソーシャルディスタンスを保ち、長い列を作って信号待ちをしている方々や、各駅での通勤通学の人たちにハンドスピーカーで呼びかけながら、「社明広報チラシ」や「除菌ウェットティッシュ」等をパックにした物品を配布しました。



東和中学校

法務省が主唱する「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない社会を築こうとする全国的な運動です。



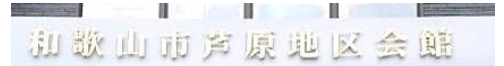
愛徳幼稚園



和歌山市駅前



JR和歌山線田井ノ瀬駅前



和歌浦支所



加太駅前



第2期地域別定例研修

テーマ

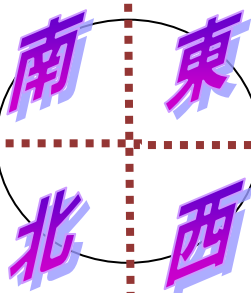
【社会資源の活用】



令和2年12月3日(木)
河南コミュニティセンター



令和2年11月26日(木)
紀三井寺はやし



令和2年11月16日(月)
和歌山保護観察所

令和2年10月19日(月)
河北コミュニティセンター



コロナ禍の中、各支部の出席率は例年を上回りました。広いスペースでスクール形式をとった支部や遮蔽版を用いてグループ討議を行う支部等、それぞれに工夫を凝らして実施されました。どのような社会資源につなげていくのが良いかとの討議がなされ、久々に合わせる顔ぶりで研修会場は活発な意見交換の場となりました。

専門部会活動報告

【協力組織部】

本年度の協力雇用主表敬訪問について
10月8日、正副部会長会を開催、各支部単位の協雇用主の登録者数の傾向及び雇用実態についての説明がありました。

10月19日北支部の部会を開催し、五班に分けて協力雇用主を訪問することし、11月6日協力雇用主会副会長の(株)和歌山印刷代表取締役会長・津村善郎氏を訪ねた。

印刷業界への就業を増やすための矯正施設の技能研修でパソコン研修精度を高める必要性などを協議した。また、カレンダー贈呈には大変喜ばれていた。

協力組織部 副部会長 藤井 保夫

【犯罪予防活動部】

11月10日「社会を明るくする運動作文コンテストの反省・参加賞物品仕分け」についてサポセンで正副部会長会を開きました。

今年度はコロナ禍の為、例年通りの審査会とはいかず、三密を避けられる会場の検討、審査員の人数、作文の審査基準・審査方法(回し読み等)について等色々な意見が飛び交い今後の参考となりました。

参加賞については、応募のあった各小中学校へ作文依頼同様、学校担当保護司さんをお願いし、届けて頂く事となりました。学校との繋がりを少しでも太く持つて頂けたら良いのではないかと話し合い、部会を終わりました。

犯罪予防活動部 部会長 海野 佳広



新任保護司紹介

令和2年11月9日付で、9名の保護司が委託されました。これにより201名、充足率は95,26%となりました。

<p>雑賀崎の極楽寺住職を務めております。保護司の重責に緊張しておりますが、ご指導の程よろしく願います。</p>	<p>一期一会 人生、一度だけの機会を大事にして職務上での対象者としつかり向かい合って行きたい。</p>	<p>前任者の「出来るよ」の言葉でお受けしました。先輩方にご指導して頂きながら挑みたいと思っております。よろしく願います。</p>
<p>「人を愛し、地域を愛し、過ちを愛する」をモットーに明るい社会づくりに貢献したい。どんな出会いが待っているのか楽しみます。</p>	<p>出身は鹿児島県の屋久島です。更生保護ボランティア活動に微力ながら取り組む所存です。よろしく願います。</p>	<p>先輩方の御指導・御助力をいただきながら活動していきたいと思っております。よろしく願います。</p>
<p>身の引き締まる思いで臨んだ辞令交付!! 保護司信条に従い、諸先輩方の御指導を頂きながら精一杯頑張りたいと思っております。</p>	<p>「一期一会」 出合いを大切に活動したい。よろしく願います。</p>	<p>保護司の辞令を受けまして、未熟でございますが、諸先輩方の御指導の元、努めたいと思っております。宜しく御願います。</p>

退任保護司

令和2年11月8日付で
ご退任となられた保護司の方々

氏名	地区	初年度委嘱年月日	従事年数
木田 守	西支部	H22.11.09	10
中 芳規	西支部	S61.11.09	34
西村 順子	西支部	H06.11.09	26
小川 成子	北支部	H20.11.09	12
面本 雉紗子	北支部	H12.11.09	20
宮本 二	北支部	H16.11.09	16
山本 久	北支部	H18.11.09	14



長年の御労苦に法務大臣より感謝状を全国保護司連盟より記念品の懐中金時計をお受けになられた定年退任保護司の方々……

紀北伊都保護司会のサボセン交流研修視察

10月27日紀北伊都の企画調整保護司8名がサポーターセンター和歌山へ視察に來られました。

時節柄、マスク・検温・手の消毒を経て入室。遮蔽板越しの対談となりましたが、サポーターセンターの業務、部会との関わり方、企画調整保護司の役割、他の更生保護団体との交流について…と、お土産に頂いた弥勒饅頭を頬張りながらも話題は尽きず、有意義な時間となりました。

サポーターセンター和歌山は比較的早い時期に開設された為、約10年の時間をかけて設備、役割等整備しつつ現在に至っています。

今回の交流会では地域性もあり、特徴有る活動にお互い興味津々、冗談も飛び交い楽しい一時でした。





お知らせ

部会総会

令和3年3月2日(火)

場所・和歌山県民文化会館

詳細は約1か月前に送付する案内で
ご確認ください



第3期地域別定例研修

	第3期地域別定例研修		
東支部	令和3年3月9日(火)		
西支部	令和3年2月16日(火)		
南支部	令和3年3月5日(金)		
北支部	令和3年2月22日(月)		

・詳細は各支部の案内等でご確認ください。

・所属支部の研修日に都合がつかず出席できない方は、事前に支部長に申し出て他支部の地域別研修に参加を願います。

・昨年度において、地域別定例研修に参加できなかった方には令和2年1月23日に北コミュニティセンターにて補講を行います。詳細は該当者へ観察所から個別に届く案内にてご確認ください。

ホームページ開設

和歌山保護司会のホームページを開設しました。
<https://wahokai.sakura.ne.jp/saposen/>
同ホームページにはInstagram(写真投稿サイト)へのリンクもしています。

ホームよりのリンク先として法務省・全保連・端正会・和歌山市・その他更生保護関係先にもリンクしています。

サポートセンター和歌山 俳句教室作品

秋うららひ孫が見入るイルカシヨウ	乾三千代
小さき手で一心不乱にみかんむく	大竹育美
小春日や野良猫石に寝そべりし	乙井八重子
小春の日飛沫防止具D-I-Y	小西健之
天高しコーヒーいつきに飲み干せり	杉谷睦生
芒原風と光のまどるかな	得津壽美代
剣道の気合鋭し板倉澄む	中村咲子
墳山の火種のやふな植紅景	森幸子

選者「森幸子」

サポートセンター和歌山 年末年始の開設予定

- ・年内開所
令和2年12月25日(金) 12時まで
- ・年始開所
令和3年1月7日(木) 10時から



ラジオ番組(和歌山放送) 放送予告

つながるワイド「しそまる全開!金曜日」令和3年1月15日(金)午後2時10分
第70回社明運動、作文コンテストで最優秀賞受賞作品の本人朗読が放送されます。

【お詫びと訂正】 第四十三号のマスクお礼の記事でお名前間違いがありました。正しくは「宮里裕子」様、「山本真紀」様です。お詫びして訂正いたします。

編集後記

前号から編集委員として参加させていただいています。5人で編集委員会を重ね、毎月のサポートセンター運営委員会での原稿チェック(これが結構緊張します)、

一字一句を大切に、メンバー全員参加型で、サポートセンター和歌山広報誌の完成となります。

皆様に、より読みやすく、毎号楽しんでいただけるよう編集を重ねていきたいと思えます。

(S・S)



新任・OB・OGのみなさん
参加大歓迎!!
日時: 毎月第3水曜日 10時~
対象: 更生保護関係者